

# 書面表決書の「議案に対する意見」 について

# 02

ホームページの月間、年間の閲覧者数は。

下図をご覧ください。

ホームページ訪問者数（R3.4～R4.3）

月	訪問数	件数
4月 2021	226	5,904
5月 2021	190	4,133
6月 2021	266	6,766
7月 2021	224	4,842
8月 2021	202	2,710
9月 2021	149	2,449
10月 2021	188	3,591
11月 2021	273	5,533
12月 2021	336	5,133
1月 2022	336	6,558
2月 2022	469	9,502
3月 2022	483	9,487
合計	3342	66,608

# 01

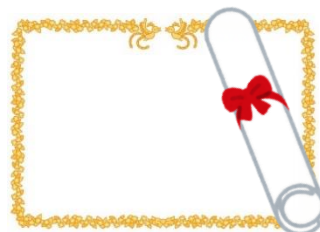
Wi-Fiはどこに設置したのか。

市庁舎のWi-Fiはセキュリティの関係で、外部団体は使用できない仕様になっています。そのため、Wi-Fiモバイルルーターを事務局に設置しました。メール等での連絡、HPの確認、グーグルフォームでのアンケート回収、Zoom会議等に使用しています。



# 03

4月のPTA総会で表彰をしているが、これは必要なものか？ 表彰は賞状だけで良いと思うが、額(?)のような物を渡しているのを見る。これは必要か？



市P連からは3年、または5年、PTAの中心となって貢献された方に、**賞状のみ**お送りしています。学校園でどのように表彰をしているか、また記念品をどうしているかについては、各学校園で協議してください。

# 04

公立幼稚園と私立幼稚園の会費が異なることの理由の説明を求める。



平成27年度まで、公立幼稚園は「倉敷市公立幼稚園・こども園PTA連合会」として、独自で事業（総会、研修会、懇談会等）を行っていましたが、平成28年度から倉敷市PTA連合会の組織の1つとして「倉敷市公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会」となりました。市P連と合同で総会、研修会等を行うようになり、小・中学校と同額の負担を了承いただいています。また、5年に1度（現在は4年に1度）倉敷市公立幼稚園が担当になる、岡山県国公立幼・こP連の研修会の費用（講師料・会場料・その他諸経費）は市P連の会計から捻出することになっています。

私立幼稚園は、「私立幼稚園PTA連合会」としての独自の事業を継続しており、市P連の負担は変わっていないため、負担金の変更もしていません。ただ、私立幼稚園の負担金については、今年度の検討課題になっています。

# 05

予算は何とかして使い切るのではなく、余ったら返金処理するなどして欲しい。



令和2、3年度と、コロナウイルス感染症により、予定していた事業ができなかったため予算が残りましたが、何とかして使い切ろうとしているわけではありません。

平成30年度の西日本豪雨災害の経験を踏まえ、災害等の支援に備えておくことも必要と考えました。

# 06

負担金の一律化への規程改正を提案する。児童生徒数の少ないPTAでも無理なく払える負担金額とし、それらの負担金額内で活動を行えばよいのではないかと考えます。



会員数10人程度の幼稚園と、会員数1,000人超えの中学校の負担金額を一律化することは、難しいと考えます。

